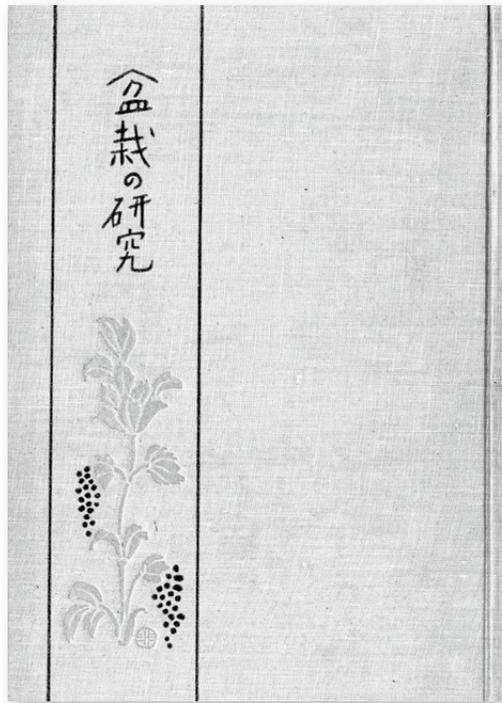


【収藏品紹介】  
金井紫雲著『盆栽の研究』（隆文館、大正3年）①

明治・大正期の新聞記者として知られる金井紫雲は、本誌2020年10月号で紹介した『東洋園芸界』（明治41年創刊）で主筆を務めるなど、近現代の盆栽史を研究する上で重要な人物です。今回は、金井の著書『盆栽の研究』について、次号と2回にわたって紹介していきたいと思えます。

金井については、『盆栽大事典』（日本盆栽協会、1983）にも立項はされて



金井紫雲著『盆栽の研究』（隆文館、大正3年）

いますが、その生涯は詳らかではありません。『日本美術年鑑』（昭和30年版）によれば、本名は泰三郎、明治21年生まれ、同35年に埼玉（一説には群馬）より上京して、坪内逍遙らの薫陶を受け、同42年に中央新聞社へ入社して社会部に配属となり、大正10年に都新聞社に異動、その後、学芸部長となって主に美術記者として活躍したとされています。本書は、金井が中央新聞編集局に在籍しながら刊行

したもので、本書の一部には「中央新聞」や『東洋園芸界』誌上に連載していたものが含まれています。

さて、金井は多くの著作物を遺していますが、特に昭和11〜16年まで芸艸堂から刊行された『芸術資料』（計48冊）、同じく芸艸堂刊行の『花と芸術』（昭和4年）、『樹木と芸術』（昭和5年）、『草と芸術』（昭和6年）、『動物と

芸術』（昭和7年）など、その著作は「芸術」の観点から動植物を捉え、それらと詩歌書画との関係に注目している点に特徴があります。このように数多くの書籍を刊行している金井ですが、その処女作が本書になります。金井は本書に続いて『新趣向の盆栽』（実業之日本社、大正6年）、さらに『盆栽 趣味と培養』（交誠堂書店、大正14年）と、「盆栽」を冠した書籍を相次いで刊行しており、金井の執筆活動、とりわけその初期（大正期）の活動において盆栽が特別な位置を占めていた様子が窺えます。

本書の構成は大きく「上編」（総論）と「下編」（各論）に分かれ、「上編」では「盆栽とは何ぞ」、「盆栽の趣味」、「盆栽の歴史」、「盆栽の観賞」、「盆栽と鉢」、「盆栽の種類」、「盆栽の培養手入れ」と続き、「下編」では「松」をはじめに「樹種」と（計38種）の解説が記されています。こうした構成については、例えば「盆栽」を冠した書籍としては最古に分類される三戸興彰編『盆栽手引種』（明治16年）が「土持の仕法」・「肥持の仕法」・「栽培の仕法」・「栽培の心得」など「培養」の観点から構成されている点と比較すると、

その特徴が明瞭になると思います。

「この点は金井も」自序」において本書が「第一の主眼とした所は、従来現われた盆栽に関する書物が、単に培養法のみを記して、其の趣味的方面の研究には、一向書き及ぼして居ない」ことを遺憾として、「其の盆栽植物其物の趣味を十分に翫味するには出来得る多方面に其植物を研究しなければならぬ」と云ふ主旨から単に培養法の研究のみに止まらず、簡単ながらも成るべく廣く其の植物の趣味をも研究しようと試みた。其の叙述の

良もすれば文学的に偏する傾向の見えるのは實に其の為めである。」と述べています。このように金井は、あえて培養法に終始しない論述を試みており、本書には、従来の盆栽の書籍とは一線を画す内容が記されています。金井はそれを「趣味的」ないしは「文学的趣味」に及ぶ内容と表現しているのですが、この「趣味」という言葉は本書の重要なキーワードとなっています。

再び目次を見れば、2章目に「盆栽の趣味」が立項されており、ここで金井は「盆栽の趣味」が「観賞上の趣味」と「培養上の趣味」に大別され、さらに「観賞

上の趣味」は「樹木花卉を以て自然の景象を写すもの」と「樹木花卉、本来の姿其儘に美しく育てて往くもの」があるとして、「盆栽の趣味」の奥深さや絵画や彫刻にも通じる「審美的趣味」を説いています。ここで留意したいのは、金井が言うところの「趣味」は、「楽しみ」として愛好するもの「や」おもむき」と言った意味ではなく、英語の *taste* に由来する「物事の味わいを感じ取る能力」と言った意味で用いられていることです。

実は、こうした意味 (*taste*) を含意した「趣味」という言葉が広く一般に定着したのが、明治40年頃とされています（神野由紀「趣味の誕生」）。当時、「趣味」は人格を形成する要素として知識人に注目され、彼らによる「趣味」の啓蒙運動が活発に展開していました。そして、その啓蒙運動を主導していたのが、金井が薫陶を受けたとされる坪内逍遙とその門下の人々であったことは本書の性格や位置づけを考える上で注目されます。本書が単に培養法に留まらず、「趣味的方面の研究」を試みた背景には、こうした時代の潮流が指摘できるのではないのでしょうか。



洋画家和田英作による金井紫雲の肖像画  
（金井紫雲著『花鳥研究』（芸艸堂、昭和11年）より）  
国会図書館蔵

盆栽の研究 目次

上編 目次

盆栽とは何ぞ……  
盆栽とは何ぞ……  
盆栽の歴史……  
盆栽の趣味……  
盆栽の歴史……  
盆栽の趣味……

『盆栽の研究』目次